

「The Japan Observatory」at Milano Unica 2015 AW 開催概要

【出展概要】

- ◇ 展示会名 : Milano Unica 2015A/W : 「The Japan Observatory」at Milano Unica 2015AW
- ◇ 会 期 : 2014年9月9日(火)～11日(木) 9:00～18:30
- ◇ 出展場所 : Portello Fieramilanocity - Milano Unica 会場内の特設エリア (Hall 2)
- ◇ 出展概要 : 企業ブース+JAPAN TEXTILE PR ブース (展開面積 計 470 m²)
- ◇ 出展企業 : 29社・団体/21小間(18 m² 換算)
- ◇ 主 催 : 一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構(JFW)
 独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)
- ◇ 協 力 : 日本繊維産業連盟 ◇ 後 援 : 経済産業省



□ 「The Japan Observatory」at Milano Unica 2015A/W 出展企業

#	企業・団体名	団体参加企業名	都道府県	小間
1	東レ株式会社	-	東京都	26 m ²
2	東レ合繊クラスター	小松精練株式会社	石川県	26 m ²
3		丸井織物株式会社	石川県	
4		福井経編興業株式会社	福井県	
5	株式会社 SHINDO	-	福井県	52 m ²
6	第一織物株式会社	-	福井県	36 m ²
7	一般社団法人福井県 繊維卸商協会	旭化成インターテキスタイルズ株式会社	福井県	26 m ²
8		富田商事株式会社	福井県	
9		ひかり商事株式会社	福井県	
10		畑岡株式会社	福井県	
11	山梨県絹人織織物工業組合	糸の音	山梨県	18 m ²
12		株式会社川栄	山梨県	
13		株式会社前田源商店	山梨県	
14	有限会社福田織物	-	静岡県	9 m ²
15	古橋織布有限会社	-	静岡県	9 m ²
16	公益財団法人一宮地場産業 ファッションデザインセンター	Team GIFU	岐阜県	52 m ²
17		石慶毛織株式会社	愛知県	
18		長大株式会社	愛知県	
19		遠山産業株式会社	愛知県	
20		中伝毛織株式会社	愛知県	
21		株式会社日興テキスタイル	愛知県	

22		株式会社ヒラノ	愛知県	
23		宮田毛織工業株式会社	愛知県	
24	株式会社林与	-	滋賀県	9 m ²
25	宇仁繊維株式会社	-	大阪府	36 m ²
26	瀧定大阪株式会社	-	大阪府	36 m ²
27	八木通商株式会社	-	大阪府	18 m ²
28	株式会社カゲヤマ	-	兵庫県	9 m ²
29	株式会社エイ・ガールズ	-	和歌山県	18 m ²
	JFW/ジェットロ	-		90 m ²

□ 「The Japan Observatory」at Milano Unica 2015A/W <出展者の一押し素材>

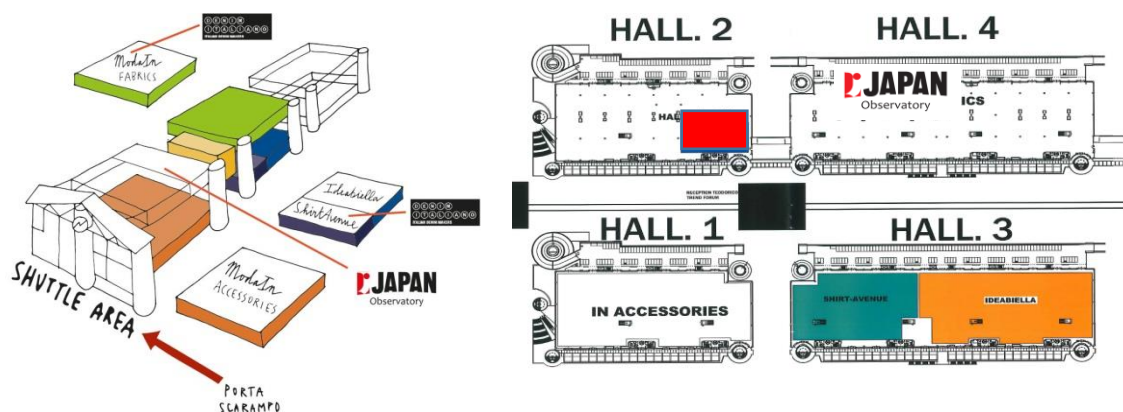
⇒別添資料 参照

□ 出展環境

「The Japan Observatory」出展場所は Milano Unica 会場内の Hall 2 となる。Hall 2 は Level 2 にあり、主なアクセスは MODA IN (Hall 4) から CAFÉ のある渡り廊下を通る経路と、MU 内の各展示会の移動に使用されるメイン通路 (Label 1) の、入場口正面にあるエスカレーター利用経路の 2 通りとなる。

今回の Hall 2 は「The Japan Observatory」のみの出展となる為、同コーナーの周りは高さ 6m の壁面で囲われた、完全に独立したスペースとなる。

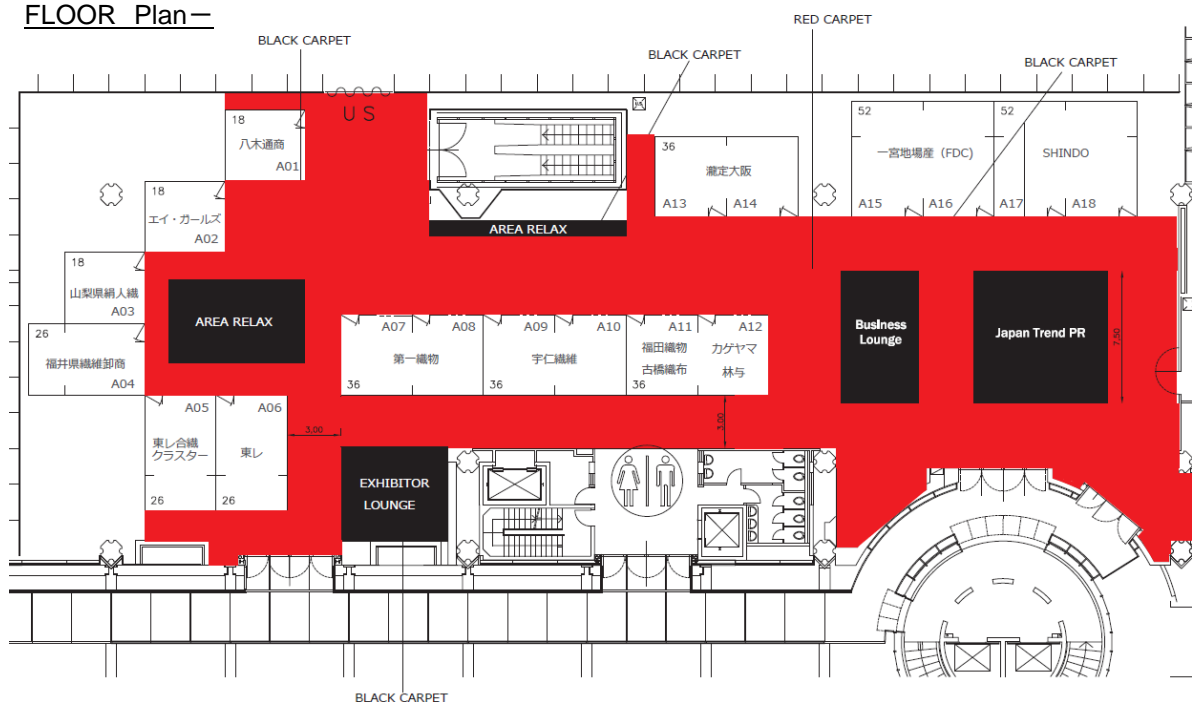
Location Map—



□ 会場構成

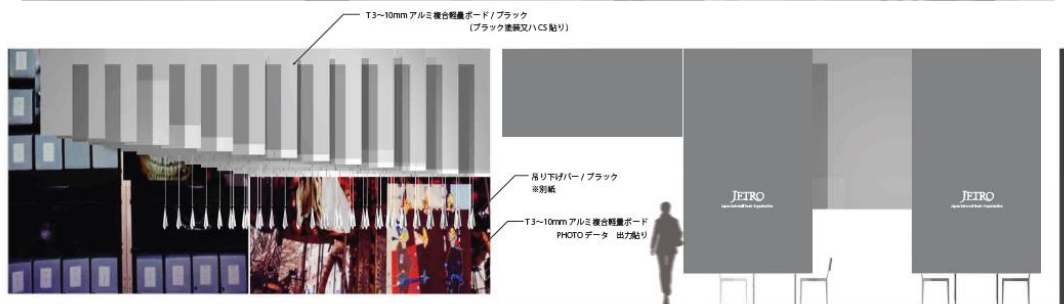
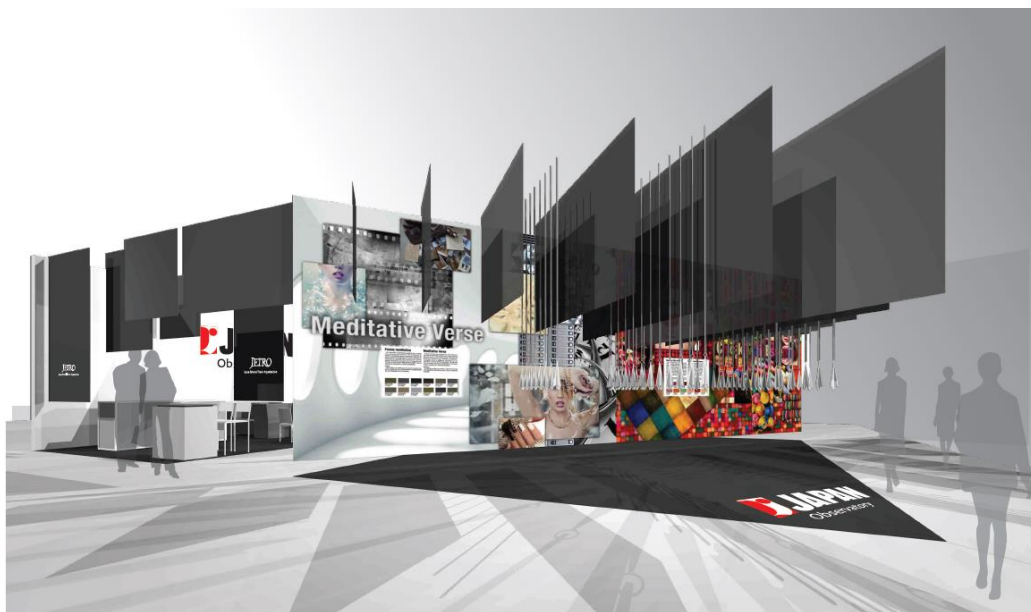
「The Japan Observatory」は、日本を象徴する赤と黒を中心としたビジュアル(カラー)構成となる。会場内の通路カーペットは全て赤、日本側が設けるトレンド&インデックス及び、ビジネス・ラウンジと、MU側が設置する RELAX AREA(2ヶ所)、出展者の休憩室となる EXHIBITOR ラウンジのカーペットは黒。商談ブースは、内壁は白、床(カーペット)と外壁は黒、各ブースの社名板とブース間を連結するパネルに赤を用いる。RELAX AREA にはバンブーの植栽とソファを設置する予定。その他に、入口の2ヶ所には受付(伊/和、伊/英語 通訳)を設け、入場者管理を行う。

FLOOR Plan



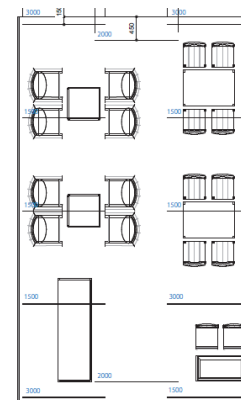
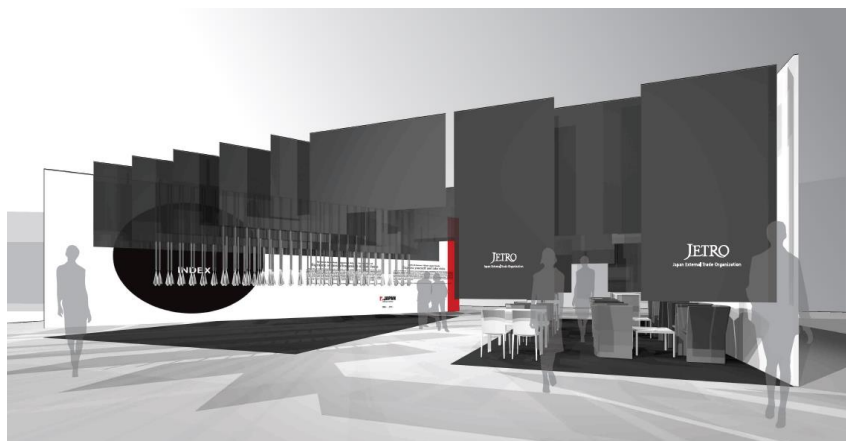
□ JAPAN TREND & INDEX コーナー

今回の TREND コーナーは JFW が提案するシーズン・トレンドの中から、日本的伝統や“詫び・寂び”にも通じる精神性を表した『時空詩魂』と、現代日本を象徴する“Japanese Pop Culture”を表現した『渋カワイ エッセンス』という、“静と動”2つのテーマをフォーカスし編集展示する。また、その裏面では出展各社の一押し素材を展示する INDEX コーナーを設置。施工に関しては、空間デザイナーの瀬川達也氏を起用。今回のコンセプトは、日本人特有の精神性や静寂の美しさをイメージし、紙のかさなり感・見え隠れする期待感を表現。軽量ボードを多用し、提案素材も含め、全て吊り下げる手法をとり、大胆で繊細な空間を演出した。TREND & INDEX コーナーの展示素材は 348 点。同コーナーのために、今回は産地ラウンド(福井、一宮、大阪、東京)を行い、出品素材のレクチャーを行った。空間演出と厳選素材で日本の美意識と技術力をアピールし、J-Quality のブランディング化を目指します。



□ BUSINESS ラウンジ

TREND & INDEXコーナーと通路を挟んだ場所に設置したBUSINESSラウンジも、統一コンセプトの中で違和感がない機能的でシャープなデザインを採用。同所を訪れたVIPやJETRO 招聘バイヤーの対応を行うため、商談テーブルと寛げるソファを各 2 セット用意。その他に、ウォーターサーバーやエスプレッソ・マシーン等を設置します。



BUSINESS ラウンジ

□ 関連プログラム&イベント

《ビジネスマッチング》

過去にジェトロが日本に招聘した有力ブランドのバイヤーを中心に「The Japan Observatory」に誘致し、ジェトロのスタッフや通訳者を配置してマッチングのサポートを行う。8/20 現在、来場が見込まれるバイヤーは以下の通り—

Armani, Bottega Veneta, Costume National, Dolce & Gabbana, Fendi, Gucci, Jill Sanders, Krizia, Max Mara, Neil Barrett, Salvatore Ferragamo, Valentino, Versace, CCP, Corneliani, Colomba Lezzi, Grazia Bagnaresi, Masnada, Lagente, Dusan, Piazza Sempione,

《JAPANESE 『O・MO・TE・NA・SHI』企画》

Milano Unica に初出展する「The Japan Observatory」では、特に海外 PRESS に日本の素材への理解を深めて貰う為、日本茶と和菓子を振る舞いながら、主催者からのご挨拶と日本素材のトレンド説明を行う。

- ◇ 日時:2014 年 9 月 9 日(火) 14:30—15:30
- ◇ 場所:「The Japan Observatory」BUSINESS ラウンジ
(+TREND & INDEX コーナー)

- ◇ 対象者:PRESS、MU 主催関係者、招聘バイヤー
イタリア繊維・ファッション業界のキーマン、

- ◇ 招待状:MU 事務局の協力を得て、招待状名簿を作成。

- ◇ 運営:招待状持参者及び名簿掲載者のみ入場可

- 挨拶:主催者/JFW 三宅理事長、来賓/Silibio Albini MU 会長

- PRESS 対応:JFW 三宅理事長、貝原委員長、JETRO 浜野理事 《全体概要》

JFW 井上佐知子トレンド・ディレクター 《トレンド説明》

- お土産:江戸小紋の巾着に、プレスリリースと粗品を同封予定



Web 招待状

《「The Japan Observatory」出展者交流会》

Milano Unica において初めてジャパン・パビリオンを運営するにあたり、展示会の成功に向けて主催者と出展者の懇親を深めるべく、下記要領にて交流会を開催。

- ◇ 日時:2014 年 9 月 8 日(月)20:00~22:00(19:30 受付開始/会費:一人 50 ユーロ)

- ◇ 会場:Ristorante Le 5 Terre (ル・チンクエッテ)

□ 「The Japan Observatory」PR (来場者誘致)

- ◆ **ガイドブック**:「The Japan Observatory」専用のガイドブック(伊・英語)を作成し、入場登録カウンターにて配布。一番有効なツールである“MU サロンガイド”と共に「The Japan Observatory」のガイドブックを配布する事で、今まで日本素材に触れる事が無かったバイヤーに対しても日本素材への関心を喚起し、同所への動員を図ります。<A5 変型判:22 ページ構成>



MU サロンガイド



「The Japan Observatory」ガイドブック



- ◆ **MU プレスリリース**に今回のハイライトとして「The Japan Observatory」が紹介 (別添資料4 参照)
- ◆ **Milano Unica HP 及びメールマガジン等の利用**
 MU が運営する HP 及びメールマガジン(TEXTILE VIEW MAGAGIN)にて、7・8 月と断続的に「The Japan Observatory」の Web チラシが掲載。特に7 月には Web ビジュアル BOOK 形式「The Japan Observatory GIDE BOOK」(9P)も発行された。



Web ビジュアル GIDE BOOK 「The Japan Observatory」



Web チラシ



□ **MU 主催／関連イベント**

- **オープニングセレモニー**: 9月9日(火) 11:00~
 (場所: Sala Bolaffio del Timpano)

MU 初日の 11 時から行われる恒例のセレモニー。今回は初出展となる「The Japan Observatory」の主催者として JFW 三宅理事長もスピーカーとしてご御挨拶する予定。



- **「ON STAGE」**: 9月9日(火) 18:30 - 20:00(場所: 10 Corso Como)

2009 年から毎年秋の MU で開催された「ON STAGE」。過去 5 回のショーでは世界中から 50 人の若手デザイナーが MU に招待され作品を披露してきました。今回のミラノユニカ&ウールマークでは「ON STAGE Project」として、今迄 5 回のショーを回顧したイベントを開催します。今迄にショーに参加した 50 人のデザイナーの中から 8 人がガーメントを各二体ずつ披露。会場はミラノでも最も著名なセレクトショップ 10 Corso



ナヴィリオ運河での ON STAGE

Como で開催。

(ガレリアにて設置、同時にガーデン・パール／レストラン／テラスで、アペラティブを楽しんで頂けます)

- **Milano Unica at Eataly Smeraldo**: 9月9日(火) 20:00～(場所:Piazza XXV, Aprile 10)
世界的に食におけるイタリア品質を代表する組織; Eataly が、この度テーマレストラン、ワイン&フィン
ガーフードを味わって頂ける中庭へ皆様をご案内します。イベント開催中にミラノウニカ&ウールマーク
がオスカー賞受賞映画「The Great Beauty」(邦題「追憶のローマ」)の衣装デザイナー; M.
Cesare Attolini に賞の授与を行う予定です。

* 上記イベント会場へは MU 会場からシャトルバスが出る予定。イベント1と2の会場は距離的に近く MU
案内係も路上にてガイドします。

* 上記イベントに参加の場合、予約の際に一人 15 ユーロの寄付が義務付けられる。尚この寄付は非営
利慈善団体に贈られます

- **記者会見 (海外プレス)**: 9月10日(水) 12:00～

- **Happy Hour** : 9月10日(水) 18:30 - (場所:Hall 3 中二階にて)



■ 「The Japan Observatory」出展各社の一押し素材

【八木通商(株) No.A-01】

最軽量クラスのダウンジャケット用素材、ナイロン 2-Way-Stretch Taffeta、ソフトな風合い、発色も良く、完成度の高い商品です。

【(株)エイ・ガールズ No.A-02】

エイガールズが得意とするラグジュアリーなカットソー素材。今回は見慣れた裏毛組織をラグジュアリーに、更に新しさを加えて提案。糸・編み・素材の表情を引き出す最終仕上げまでのこだわりが AGIRLS の世界をより深めている。何とも言えない柔らかな感触、素材の暖かさ、軽さ、上品な光沢感がこの裏毛の魅力。裏毛には見えない表情とタッチが新しさを謳っている

【(一社)山梨県絹人織織物工業組合 No. A-03】

- (株)川栄: Rainbow Silk この多色空糸は日本の各職人達に拠る技術の結晶です。極細のフィラメントに対する染色、またそれ以降の撚糸技術。Rainbow Silk は日本の職人氣質により誕生した奇跡の空糸です。Rainbow Silk の色彩の絢爛さは世界で唯一の物と私達は信じています。
- (株)前田源商店: オーガニック・コットンを使った、ふくらみ感としなやかさの有る心地よい風合いのダブルガーゼ、ツイル、サテンの薄地とデニムタイプや、ウールトップミックスのダブルフェイスを中心に、ホーム・ウェアからアウター・トップス&ボトム用途として提案。

<糸の音>

- (株)榎田商店: Pe を中心としたフィラメント・ヤーンに、ウール、コットン、シルク、リネンの天然繊維を組み合わせた、大きなリピートや幅広タイプが可能な先染テクニカル・ジャガード(JQ)。
- 武藤(株): シルク、カシミア、ウール等の天然繊維の極細糸へのこだわり、撚りと製織へのこだわりから生まれた、ふっくらと肌触りが良く柔らかな表情のストール。

【(一社)福井県繊維卸商協会 No.A-04】

- 旭化成テキスタイル(株): キュブラ×モダール複合のハイパワー・ストレッチ・サテン。柔らかな風合いと高いストレッチ性を持つボトムに最適な素材。キュブラを撚糸する事でマットな表情に仕上げ、フィブリル加工を施す事で、カジュアルな中にもセルロース・リッチの高級感を感じる素材に仕上げている。(#S4030)
- 富田商事(株): 世界で唯一の素材、旭化成のマイクロ・キュブラ(日本商標 Luxeb)を、弊社独占にて糸を使って商品作りをしている。このマイクロ・キュブラはレギュラー糸と比べ、フィラメント数が 2 倍あり、よりシルクに近い風合い・光沢が出せます。また、吸水速乾性もレギュラー糸より優れており、衣服内の湿度を素早くコントロールします。
- ひかり商事(株): ソフトな風合いのアセテートと複合素材をボンディングすることにより、ソフトな風合いに

張り感や反発感を加え、1枚物では表現出来ないソフトなタッチと反発感を兼ね備えた、高級感の
ある素材になっている。

- 畑岡(株): 今回の素材提案は低炭素の素材で21世紀型の機能性のあるテキスタイルを提案します。
セルロース系の素材で過去に一世を風靡した大型素材を21世紀に合わせ新しい低炭素素材と新
しいPeの機能素材をFUSIONした新素材を『HERITAGE+』として名付けて提案します。

【東レ合繊クラスター No. A-05】

- 小松精練(株): ポリエステルの高密度素材を表地に使用することで、綺麗な表面感に仕上げ、スポ
ーツテストな裏地に、透湿防水フィルムを貼り合わせた3層品。トレンドの3層品で、カジュアル、スポ
ーツとも使用出来る素材。(#KSKTH50144R)
- 丸井織物(株): 当社独自の多重織製織技術により、一枚の生地をボンディングレスで、リバーシブルに
魅せる無限大の可能性を秘めたWフェイス・テキスタイル『CARACAMBIO』を提案します。
- 福井経編興業(株): トリコット 開発コンセプトは tough&rough 「堅い・折れにくい・破れにくい・丈夫
な・粘り強い」「形式にとらわれない、気取らなく着こなす」をコンセプトに開発した伸縮性2way生地。
ダブルラッセル 3Dファブリック 立体的で奥行きがあるリバーシブル素材をコンセプトに開発しました。
また、異素材による張り合わせでの機能性を追求。

【東レ(株) ブース No. A-06】

東レは提供する素材は、世界最先端の技術・開発力をベースに美しく、快適で、環境に優しいハイクオリ
ティな合成繊維です。今回の注目素材は一

- ・マイクロファイバーを使用し、特殊加工による独特のハリ感のある Pe 織物
- ・スポーツ分野で培った超軽量 Ny 織物や、シワ加工など表面感に特徴のある Pe 織物
- ・天然素材のような外観や触感を持つ Pe 編物
- ・ボンディング加工やプリント技術により多彩な表面感を持つスエード調人工皮革

【第一織物(株) No.A-07/08】

『DICROS 高密度タフタ』 Pe や Ny といった合成繊維を緻密な高密度織物となるように織り上げまし
た。理想的な織物構造により、ノンコーティング、ノンラミネートでも高次元での機能性を保持します。
「高耐水性」「高透湿性」「高撥水性」という3つの優れた特性に加え、独特な軽量感やソフトな風合い、
高級感のあるキレイな表面感といった「高感性」を同時に兼ね備える新感覚の素材です。

【宇仁繊維(株) No.A-09/10】

表面感豊かな生地に艶っぽさとエレガンスをプラスした、スタイリッシュ素材が今回の一押し。ベーシックと
カラーバリエーションを取り揃える一方、その上にオリジナリティを加えた後加工を施す事でお客様のニーズ
に応えます。上質感を追求した日本製テキスタイルをお届けします。

【(有)福田織物 No.A-11】

ベッコ ベッコとは、コーデュロイを基本ベースにした革新的な技術で製作された立体構造織物です。コーデュロイと思えないほど表面変化があり、軽く、柔らかいデザイン性のある世界初のニュー・コーデュロイです。日本最高のテクノロジーで作った次世代テキスタイルです。

【古橋織布(有) No.A-11】

経糸に綿・緯糸にウールのトップ糸を使った、高密度に織り上げたバフクロスです。(＃F-0173-B(W))
しっかりと温かく軽い生地は、ジャケットにもパンツにも使用可能。また、ウォッシュブル・ウールを使用しているため家庭で洗濯が可能。半世紀前のシャトル織機で織った生地は、素材の風合いをそのままに、触って楽しい、味わい深い仕上がりになっています。

【(株)林与 No.A-12】

林与では「HAYASHIYO JAPAN PROJECT」と名付け、林与の近江上布緋柄をプリントで再現するプロジェクトに取り組んでいます。着物の時代の日本人が愛した色柄を、アパレル向けのソフトな細番手リネン素材にプリントしました。日本人の感性や日本の美感を世界に提案いたします。

【(株)カゲヤマ No.A-12】

弊社は先染めジャカード(JQ)を最も得意としています。今では主流になったカモ柄 JQ に加えて、龍・豹・ペイズリー柄、カットジャカードではフラダンサー・フラミンゴなど様々な柄を用意しています。それらの JQ に、更に、表面感・風合いを良くする為の日本独自の加工をプラスして差別化を図っています。

【瀧定大阪(株) No.A-13/14】

一押し素材は＃ZEN-26-84810 です。この商品は、混率が Wool/Pe の二重織で、高密度であるにもかかわらず、使用しているオリジナルの Pe 糸が特殊加工にて膨らむ性質を持っている為、肉感がありながらも、適度なふくらみと張り感が表現できています。

【(財)一宮地場産業ファッションデザインセンター A-15/16】

- 長大(株): フラノ・メルトン・二重織りビーバー等。TOP 糸 後染用生機のストック有り。
- (株)ヒラノ: 希少な撚糸機を用いたカラー・ブークレーを軸に織物及びニットを展開。従来品よりソフトでふくらみのある商品を揃えました。
- 石慶毛織(株): ウール織物、二重織、三重織等のメルトン素材
- 宮田毛織工業(株): ウール 100%、ウール混など多彩な編組織の展開。ニットメルトン、ニットツイードなど、シルク混、カシミア混やウールスーパー原料などの高級素材での展開。
- 中伝毛織(株): 婦人・紳士向毛織物(梳毛 50%、紡毛 50%比率)、化合織織物、ニット服地(＃5G~40G まで)

- 日興テキスタイル(株): 通常ウール糸と比較して3割近く軽量で、かつ保温性の高い梳毛次世代ウール、ウール混素材
- 遠山産業(株): カシミア、キャメル、ソフトメルトン、ダブルフェイス、ファイン梳毛
<Team Gifu>
- 岩田健毛織(株): モヘア、アルパカ、カシミアの獣毛素材と、ローゲージニットやラッセル、カラーミックスのバリエーション
- ファインテキスタイル(株): オリジナルのTOP糸、意匠糸を多用した先染め素材。タンブラー加工、ミルド加工などを施し、ナチュラルで柔らかな風合に仕上げた素材やオリジナリティ豊かな素材を揃える。
- (株)ソトージェイテック: 織物、ニット、ラッセル素材を中心に、加工技術を含めた素材を提案。

【(株)SHINDO No. A17/18】

レーヨン・ペタシャム・リボン独自の風合いと、柔らかさをそのままにラメ糸を散りばめた、上品で高級感あふれるリボンです。10mm, 15mm, 18mm, 25mm, 30mm, 38mm, 50mmと7サイズ、35カラーを展開し、ワンポイントからベルト使いまで、また、子供から大人、帽子・雑貨まで幅広いレンジで使用可能。SIC定番商品は在庫している為、1巻からでも購入する事が可能な上、サンプル対応や小ロットの場合にもクイックに対応する事が出来ます。

お問い合わせ先 JFW テキスタイル事業事務局

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 3-26-16 第5叶ビル 8階 Tel.03-6805-0791 Fax.03-6805-0793